

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 4 区分

【発行日】平成 27 年 8 月 20 日 (2015.8.20)

【公開番号】特開 2014-171370 (P2014-171370A)

【公開日】平成 26 年 9 月 18 日 (2014.9.18)

【年通号数】公開・登録公報 2014-050

【出願番号】特願 2013-43311 (P2013-43311)

【国際特許分類】

H 0 2 P 3/18 (2006.01)

H 0 2 P 27/06 (2006.01)

【F I】

H 0 2 P 3/18 1 0 1 D

H 0 2 P 7/63 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 7 月 6 日 (2015.7.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

直流電圧を交流電圧に変換し、圧縮機を駆動させるモータに前記交流電圧を印加するインバータ回路と、

前記インバータ回路を制御して前記モータの運転を制御する制御装置と、

前記インバータ回路に入力される母線電圧を検出する母線電圧検出回路と、

前記インバータ回路と前記母線電圧検出回路との間に配置され、前記インバータ回路への前記直流電圧の供給 および 停止を切り替えるリレーと、

を備え、

前記制御装置は、前記母線電圧が前記インバータ回路の耐圧に基づいて規定された値を超えた場合、前記リレーを切り替えて前記インバータ回路と前記母線電圧検出回路との接続を解除し、前記母線電圧の上昇を抑制することを特徴とするモータ駆動制御装置。

【請求項 2】

前記制御装置は、前記モータを停止させたとき、前記リレーを オフ状態にする ことを特徴とする請求項 1 記載のモータ駆動制御装置。

【請求項 3】

直流電圧を交流電圧に変換し、圧縮機を駆動させるモータに前記交流電圧を印加するインバータ回路と、

前記インバータ回路を制御して前記モータの運転を制御する制御装置と、

前記インバータ回路に入力される母線電圧を検出する母線電圧検出回路と、

を備え、

前記制御装置は、前記母線電圧が前記インバータ回路の耐圧に基づいて規定された値を超えた場合、前記インバータ回路のスイッチパターンを切り替えて前記モータの巻線に短絡電流を流し、前記母線電圧の上昇を抑制することを特徴とするモータ駆動制御装置。

【請求項 4】

前記インバータ回路は、ブリッジ接続されたスイッチング素子を有し、

前記制御装置は、前記インバータ回路の下側又は上側のスイッチング素子のうち、片側のスイッチング素子を全てオンにし、他方側のスイッチング素子を全てオフにして、前記

モータの巻線に短絡電流を流すことを特徴とする請求項 3 記載のモータ駆動制御装置。

【請求項 5】

前記制御装置は、前記母線電圧が、当該インバータ回路の耐圧以下となるように、前記インバータ回路のスイッチパターンを切り替え、前記母線電圧の上昇を抑制することを特徴とする請求項 3 から 4 の何れかに記載のモータ駆動制御装置。

【請求項 6】

前記制御装置は、前記モータを停止させたとき、前記インバータ回路のスイッチパターンを切り替えることを特徴とする請求項 3 から 5 の何れかに記載のモータ駆動制御装置。

【請求項 7】

圧縮機を駆動させるモータと、

請求項 1 から 6 の何れかに記載のモータ駆動制御装置と、
を備えたことを特徴とする空気調和機。

【請求項 8】

圧縮機を駆動させるモータと、

請求項 1 から 6 の何れかに記載のモータ駆動制御装置と、
を備えたことを特徴とする換気扇。

【請求項 9】

圧縮機を駆動させるモータと、

請求項 1 から 6 の何れかに記載のモータ駆動制御装置と、
を備えたことを特徴とするヒートポンプ式給湯器。